

岡山県 高校入試情報

令和7年度岡山県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

大問1 小説 あさばみゆき「介護の花子さん」
 大問2 古文を含む文章 三木紀人「図説『無常』の世を生きぬく古典の知恵！ 方丈記と徒然草」
 大問2 古文を含む文章 「徒然草 第73段」
 大問3 論説文 真田純子「風景をつくるごはん 都市と農村の真に幸せな関係とは」
 大問4 話し合い・作文 文化庁「令和5年度 国語に関する世論調査」
 大問4 話し合い・作文 文化庁「平成16年2月 これからの時代に求められる国語力について（答申）」
 大問4 話し合い・作文 消費者庁「令和4年度 国語に関する世論調査」
 昨年同様の4大問構成。記述問題が多く、単に抜き出してつなげるだけでは解けない問題もある。課題作文は100字以内と短い、資料をふまえた読み取りが求められる。

★岡山県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■古文の問題の対策

例年大問2は、古典と解説を組み合わせた形式で、本年度は徒然草の解説文から出題された。古典の要素は薄く、読解に重点を置いているため、文脈に即した内容の読み取りに慣れておくとよい。

新研究で対策！

●ウォームアップ特集「はじめよう！ 古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
 ●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

■複数資料の読み取り問題の対策

近年の傾向として、話し合いの文章と複数の資料を組み合わせた出題が続いている。話し合いの内容と各資料を関連づけて読み取り、自分の考えを指定字数内にまとめる練習を繰り返すことが重要である。

新研究で対策！

●「26 グラフ・図表を読み取ろう」(p. 136～139)や、「30 特別単元 複数の情報を読み取ろう」(p. 154～157)で、ポイントの確認と問題練習ができます。
 ●入試実戦講座⑪「思考力・判断力・表現力を問う活用問題」(p. 184～185)で、近年増加傾向の活用問題を集めています。

令和7年度岡山県入試では、語句の知識を問う問題が出題されました。慣用句や熟語などの知識事項をおさえておきましょう！



★岡山県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・字句	漢字を学ぼう	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●
		語句を学ぼう	●		
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●
		展開をとらえよう	●		●
		心情をとらえよう	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●
		文章中の表現を味わおう	●	●	●
		話題・情報をとらえよう	●	●	●
		指示語・接続語をとらえよう	●	●	
		文章を解釈しよう	●	●	●
		理由をとらえよう		●	●
		段落構成をとらえよう		●	
		要旨をとらえよう	●	●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう			
		古文の展開をとらえよう	●		
		漢文・漢詩を味わおう	●		●
	詩歌	詩・短歌を味わおう			
		和歌・俳句を味わおう	●		
	文法	文の組み立てを知ろう			
		自立語を学ぼう			●
		付属語を学ぼう	●		
	表現・情報	敬語を使いこなそう	●		
		グラフ・図表をとらえよう	●		●
		話し合いをとらえよう	●		●
		伝え方の工夫を学ぼう		●	
		課題作文を書こう	●	●	●
		★聞き取り問題			
別出の題傾向形式	大問数	4	4	4	4
	小問数	24	24	26	24
	記号解答	9	12	10	11
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	15	12	16	13

★新研究で出題した岡山県の入試問題(令和7年度)

- p. 13 大問2 (7) 漢字 ● p. 125 (2) 自立語
 ● p. 139 大問1 グラフの読み取り